

最終1月難関大本番レベル記述模試 政治・経済 採点基準

原則

「・(ナカグロ)」の有無など，表記の揺れは減点しない。

カタカナ表記は，原語が「v」であれば「ブ」，「ヴ」のどちらも可。原語が「b」であれば「ヴ」は不可。

1

問2 議会は首長に対して不信任決議権を持ち，それが可決された場合，首長は議会に対して解散権を行使することができる。また，首長は，議会の議決や予算について異議があるときは，再議に付すことができる。

配点ポイント

_____部一つについて適切な文脈で書かれていれば1点，前半部分のみの記述は2点まで。

問5 地方交付税は，地方公共団体が使途を自主的に決定できる。一方，国庫支出金は，国によってあらかじめ使途が指定されている。

配点ポイント

地方交付税(地方交付税交付金としていても可)...使途を自主的に決定できる
国庫支出金...国によってあらかじめ使途が指定されている
これらの説明が適切にされていれば各1点

問6 「夕張」のみは加点しない。

2

問3 「仏」「フランス共和国」等も可。